

学校教育目標

挑む～自分で〇〇 みんなで〇〇 挑み続ける千田小～

中学校区で目指す子ども像

- 〇主体的に学び よく考える生徒
- 〇思いやりのある生徒

- 〇自分なりに表現し伝え合う生徒
- 〇人や社会に貢献しようとする生徒

幼児期の終わりまでに育ってほしい
10の姿

- 健康な心と体**
自分で着替えや食事、片付けができるよ！体を動かすことは楽しいよ！
- 自立心**
今何をすべきか考えるよ！最後まで頑張るよ！
- 協同性**
友達と話し合ったり力を合わせたりするのは楽しいよ！友達の気持ちを考えているよ！
- 道徳性・規範意識の芽生え**
きまりを守って友達と仲よくするよ！
- 社会生活とのかかわり**
家族のことが大好き！家族のために頑張りたいな！
- 思考力の芽生え**
もので遊んだり作ったりするのは面白いな！
- 自然とのかかわり・生命尊重**
自然って不思議！生き物を大切にしよう！
- 数量・図形・文字等への関心**
数えたり、文字を読んだりするのは楽しいな！
- 言葉による伝え合い**
自分の気持ちを言葉で伝えてくれるよ！話を集中して聞いているよ！
- 豊かな感性と表現**
絵を描いたり踊ったりするのは楽しいな！

期	I	II	III	IV
育ってほしい児童の姿	<p>【入学当初児童の姿】 〇様々なことに興味や意欲をもって活動する。 〇自分の思いを伝えたいという気持ちが強い。 〇人の話を静かに最後まで聞くことが難しい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・友達に自分から話しかける。 ・友達と活動することを楽しむ。 ・当番活動で役割を果たす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・優しい言葉遣いで自分の思いを伝える。 ・友達と協力して活動をやり遂げる。 ・互いの異なるよさを受け止める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分と異なる思いを受け止めながら話し合う。 ・友達と協力して活動することを楽しむ。
生活科	<p>「みんな なかよし」</p> <p>4月「ともだちとなかよくなるう」 友達に名前カードを渡して自己紹介。</p> <p>4月「がっこうとなかよくなるう」 学校探検で見つけたものを伝え合う。</p>	<p>「きせつとなかよし」</p> <p>5月～「むしとなかよくなるう」 公園等で虫見つけ（春・秋）。</p> <p>6月～「きせつとあそぼう」 自然や文化を生かした遊び。</p>	<p>「はなややさい」</p> <p>4月～「わくわく農園」 地域の人と一緒に農業体験を行う。</p> <p>5月～「はなやさいでやりたいこといっぱい」 生長の様子を比較しながら栽培する。</p> <p>11月「ようこそあきのテーマパークへ」 招待したい人を決め、相手意識をもって活動する。</p>	<p>「もうすぐ2年生」</p> <p>3月「だいすきな学校にようこそ」 新1年生を迎えるための活動を計画して実行。</p> <p>2月「できるようになったこと、がんばったこといっぱい」 1年間の成長に気付く。</p>
他教科等	<p>4月(国)「どうぞよろしく」 丁寧な言葉で自己紹介。 (国)「あつまってはなそう」 好きなものについて会話する。 (国)「なんていおうかな」 時と場に応じた話し方を知る。 (国)「こんなものみつけたよ」 見つけたものの伝え方を知る。</p> <p>4～5月(特) ・互いのことを知る活動 ・整理整頓・給食指導・当番活動</p>	<p>10月(道) 「くりのみ・ぼっかぼか」等 助け合い・気持ちのよい挨拶</p> <p>10月(国)「しらせたいな、見せたいな」 知らせることや相手を決め、報告文を書く。</p> <p>7月(算)「かずをせいりしよう」 絵や図を用いて数を数えたり比較したりする。</p> <p>9月～(特)「学級づくり」 学級会で話し合う。</p>	<p>7月(図)「せんせい あのね」 楽しかったこと(あさがおの生長)を絵に表す。</p> <p>7月(国)「こんなことがあったよ」 楽しかったことを文章で表現する。</p> <p>9月(算)「どちらながい」 長さを比較する。</p> <p>9月～社会見学・音楽発表会 目標をもって取り組む。</p>	<p>6月(国)「おおきくなった」 観察文を書いて知らせる。</p> <p>9月～(図)「カラフルいろみず」等 栽培活動を生かして製作する。</p> <p>10月～(算)「たしざん・ひきざん」 順序だてて説明する。</p> <p>1月(算)「20より大きいかず」 目的をもって数える。</p>
指導上の配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> ・安心して自分の思いを話せるような雰囲気づくりに努める。 ・朝の支度・机やロッカーの整理整頓・着替えなどを自分でできるように、絵表示等の視覚支援を充実させる。 ・読み聞かせ・手遊び等、園所で親しんだ活動を取り入れる。 ・運動場で思い切り体を動かす時間を確保する。 ・15分モジュールを取り入れるなど、単位時間を柔軟に考えて計画し、徐々に集中する時間を長くしていく。 ・年度当初の指導体制を整える(人員の確保・教職員全体の共通理解)。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校での過ごし方の決まりや基礎的な学習習慣(話の聞き方・姿勢の保持など)の意義について実践を通して理解できるようにする。 ・前と比べてできていることや頑張ろうとしている姿について児童一人ひとりを褒めるよう意識し、学校生活への意欲を継続させる。 ・全校行事への参加等を通して、千田小学校の一員であることを少しずつ意識させ、公共の場でのマナーを守る姿勢を育てる。 ・必要感を大切にしながら異学年と交流する場を設定することで、立場が異なる人との関わりを経験したり、上級生の姿から自分の成長を期待したりできるようにする。 		
家庭との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者が学校生活の見通しをもって安心できるように、一週間ごとの学習の予定や児童の様子について通信等で丁寧に知らせる。 ・安全に下校できるよう、下校ルートや放課後児童クラブ利用の有無等について日次的に情報をいただく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学年通信等で児童の頑張りを伝え、家庭でもしっかり褒めていただく。 ・児童が持ち帰った学習の成果物を見て、賞賛の言葉などの感想を伝えていただく。 ・連絡帳の確認や家庭学習の見守り等に協力していただくことで、児童の実態を知らせて、家庭での継続的なサポートを依頼する。 ・必要に応じて保護者ボランティアを依頼し、児童の様子を間近で見ていただくことで、学習活動への理解と協力を得る。 ・特に配慮が必要な児童については、丁寧に様子を伝えて保護者と思いを共有することで、支援の充実へつなげる。 		
子ども	<p>10月:避難訓練【火災】(せんだの森と合同で実施。)</p> <p>10～11月:ようこそ秋のテーマパークへ(年長児と生活科で作ったおもちゃで遊んだり、楽しんだりする。)</p> <p>11月:校内発表会または音楽発表会(学校での音楽発表会の様子を参観。)</p> <p>2～3月:授業見学・交流会 ・5年生が年長児を案内する。 ・1年生の授業見学</p>			
職員	<p>通年:授業参観、授業研への参加(授業研の機会を活用して、幼保小中で意見交流を行う。)</p> <p>6月:幼保小連携協議会(今年度の交流の計画)</p> <p>8月:幼保小連携協議会(振り返りと2学期の計画)</p>	<p>8月:保育体験、保育参観(幼稚園、こども園の保育の様子を小学校の職員が参観、意見交流を行う。)</p>	<p>12月、1月(冬休み):新1年生連携(園へ様子を見に行く)</p> <p>12月:幼保小連携協議会(振り返りと3学期の計画)</p>	<p>2月:幼保小連携協議会(振り返りと来年度スタートカリキュラム交流)</p> <p>2、3月:新1年生連携会(園所の先生方と学校で児童の連携を行う。)</p>